

順天堂外科だより

高齢者に大手術はどこまで適応？

高齢者への大きな手術はどこまで許容されるでしょうか？元気な高齢者の患者さんは増えていますが、肝切除や膵癌に対する大きな手術は安全でしょうか？

80歳以上の超高齢者に対する膵頭十二指腸切除術の報告では、これまで「高齢者で合併症・死亡率が高い」とする報告が多かったのですが、最近では「手術成績は変わらない」とする報告が多い傾向です。ただし、手術後の予後については「高齢者で不良」とする報告が多く見られます。しかしながら超高齢者の予後の評価は難しく、年齢は予後因子にならないとする報告も多く見られます。

ひとつ明らかなことは、超高齢者であっても切除例は非切除例に比べ予後が延長されると報告されています。

80歳以上高齢者に対するPDの成績

報告者	高齢者割合	死亡率		合併症率	
		高齢者 vs. Control	高齢者 vs. Control	高齢者 vs. Control	高齢者 vs. Control
Okabayashi et al.	20.8% (122 / 586)	1.5% vs 0.0%	34% vs. 36%		
Hue et al.	14.6% (1820 / 12463)	5.1% vs 3.2%*	—		
Levi et al.	15.1% (35 / 232)	8.6% vs 2.5%	25.7% vs. 18.3%		
Huang et al.	6.6% (20 / 304)	6.3% vs 0.0%*	37.5% vs. 17.0%*		
Utsumi et al.	16.4% (20 / 122)	5.0% vs 2.9%	55% vs. 43.1%		
Quero et al.	10% (81 / 812)	7.4% vs 2.9%*	30.9% vs. 27.1%		
Kisch et al.	9.7% (63 / 649)	4.7% vs 2.7%	—		
順天堂練馬病院	15.0% (20 / 133)	0% vs 0%	14.1% vs. 21.0%		

*有意差あり

お困りの患者さんがおりましたら、いつでもお気軽にご相談ください。

御相談専用メール: surg@juntendo-nerima.jp

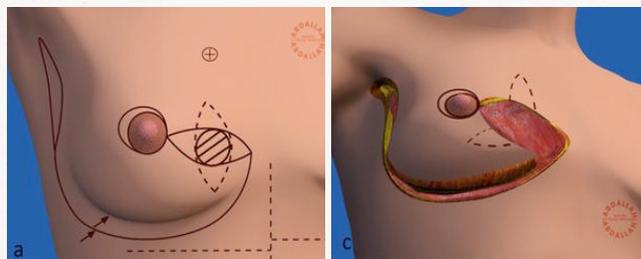
順天堂練馬病院 総合外科 須郷広之

オンコプラスティックサージャリー

乳房オンコプラスティックサージャリーは、乳癌の根治性と乳癌術後の整容性を追求する手術手技で、術後創部に対してより整容性が求められる時代となってきました。例えば下垂が強い乳房に対して乳房切除を行う場合、乳房下溝線(infra mammary fold: IMF)に沿った皮膚切開を行うことで創部の整容性の観点から皮膚切開を工夫することができます。乳房部分切除術に対しても、より整容性を意識した乳輪全周切開法やmatrix rotation flapを用いた乳房再建術を2022年4月から当院でも導入しています。

また形成外科の常勤医の存在に伴い、乳房再建が積極的にできるようになりました。患者さんの希望により自家再建についても選択肢が広がっています。

matrix rotation flapを用いた乳房再建術



乳腺背側の剥離を行います。乳頭乳輪及び皮弁の血行は良好です。センチネルリンパ節生検に関しても、術視野が良好で、腋窩リンパ節郭清への移行に対して対応可能です。手術時間や在院日数の延長がなく、患者の満足度も高い手技であると考えます。

Oncoplastic Surgery in Breast Cancer. Atallah David DOI: 10.5772

順天堂練馬病院 乳腺外科 中井克也